

只見中学校第4回卒業証書授与式

輝く思い出を胸に新たなステップ



▲卒業証書を手にも会場を後にする卒業生

春の訪れが待ち遠しい3月11日、只見中学校の第4回卒業証書授与式が、同校体育館で厳粛に行われました。3年間の輝かしい思い出を胸に只見中を巣立つ45名の卒業生一人一人に、吉津政一只見中学校長から卒業証書が手渡されました。

吉津校長は、「今まで学んできた力を惜しみなく発揮し、目標に向かって進んでいくことを願っています」と式辞を述べました。また、在校生送辞で柳下一貴さんは「先輩方が築いた伝統をしつかり受け継ぎ頑張っていくことを誓い

町内小学校卒業証書授与式

6年間の思い出よみがえり涙

春が遠ざかるような雪が降りそそいだ3月23日、只見・朝日・明和の各小学校では卒業証書授与式が行われました。

朝日小学校では、6年間の全課程を修了した15名の児童に、佐藤雅義朝日小学校長から卒業証書が手渡され、受け取った卒業生は将来どんな人になりたいかステージで発表し、それぞれの目標達成に向け目を輝かせていました。

佐藤校長は、「夢は叶えるもの。そのためには努力が必要。諦め

ることなく何度も挑戦することが大切。継続は力なり、自信と誇りを持って歩んでください。自立した立派な大人になることを望んでいます」と式辞を述べました。

最後の別れのことばでは、15名の卒業生が先生や在校生、お父さんやお母さんに涙を流しながら、6年間見守り育ててくれた感謝の気持ちを伝えました。

各小学校を卒業された皆さん、おめでとうございます。中学校でも頑張ってください。



▲別れのことばを述べる15名の卒業生

小学校でも頑張ります

町内保育所修了式



▲4月に只見小学校へ入学する5名の保育所児

町内の只見・朝日・明和の各保育所では3月26日に修了式が行われました。

只見保育所では、矢沢明伸保健福祉課長が年長組の保育所児5名に一人一人メッセージを贈り保育証書を手渡すと、元気に受け取っていました。

矢沢保健福祉課長はあいさつで「4月からは小学校の1年生です。学校の先生やお友だちみんなが待っています。勉強や運動、いろんなことを頑張ってください」と述べました。

町内の新1年生の皆さん、小学校でも思いっきり体を動かして大きく成長してください。みんなが応援しています。